

しかおい議会だより

第150号

令和3年度予算 ②

3月議会 ④

クローズアップ2021 ⑥

一般質問 5人の議員が問う ⑦

The予算・質疑 ⑨

議会トピックス ⑫

新学童保育所がオープン

4月1日、新学童保育所がこども園西側にオープンしました。新しい建物で子どもたちはのびのびと過ごしています。

■ 2021（令和3）年4月25日発行

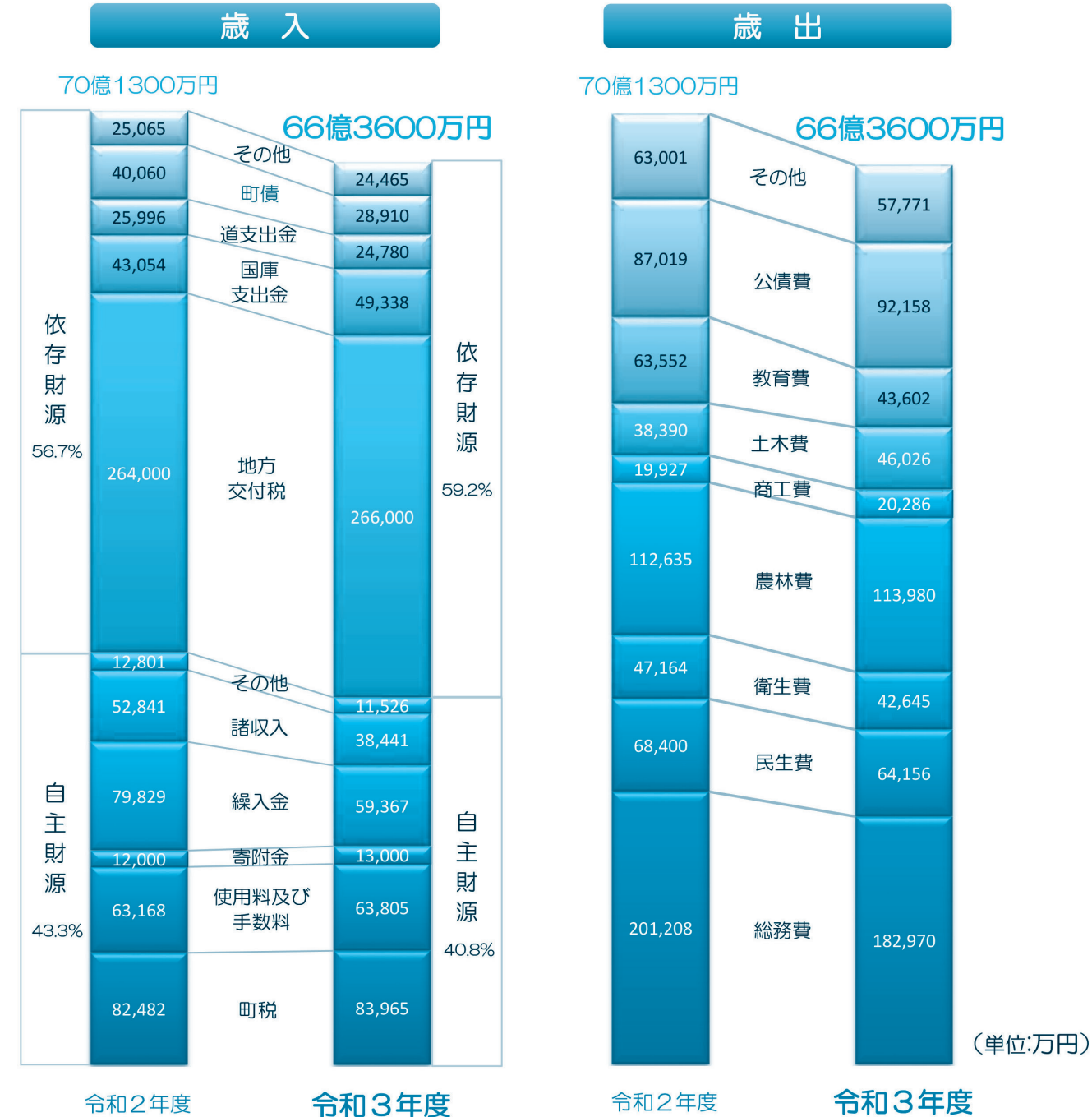
【E-mail】 gikai@town.shikaoi.lg.jp

【URL】 <https://www.town.shikaoi.lg.jp/>

■ 発行者 北海道鹿追町議会

2021年4月号

一般会計予算



※予算額は1万円未満切り捨て。
 ※各科目ごとの金額及びパーセントの合計は、合計額及び100%と一致しない。
 ※正職員及び会計年度任用職員フルタイムの賃金は、総務費に含む。
 ※令和2年度の依存財源及び自主財源の割合に一部誤りがあり、訂正した数値を掲載。

会 計 区 分		令和2年度（万円）	令和3年度（万円）	比較増減（万円）	対前年度比（％）
一 般 会 計		701,300	663,600	△ 37,700	94.6％
特別会計	国民健康保険	79,439	79,178	△ 261	99.7％
	病 院 事 業	79,740	72,422	△ 7,318	90.8％
	簡 易 水 道	29,149	30,057	908	103.1％
	下 水 道	22,451	24,964	2,512	111.2％
	介 護 保 険	50,884	51,664	780	101.5％
	後期高齢者医療	9,047	9,458	411	104.5％
合 計		972,012	931,345	△ 40,666	95.8％

町の予算 令和3年度 一般会計 総額

66億3600万円でスタート



3月12日 本会議 町政執行方針説明

一般会計前年度比5.4%減

○新型コロナウイルス感染症対策強化

○ゼロカーボンシティ推進

3月定例議会 3月12日から26日まで開催

3月定例議会初日に、令和3年度各会計予算が提案され、特別委員会（安藤幹夫委員長）に付託された。審査が3月24日に行われた。

予算規模は、令和2年度から実施中の行財政改革もあり、令和2年度当初予算から減少した。

一般会計は66億3600万円、特別会計6会計の合計26億7745万円、総額93億1345万円となった。令和2年度当初予算と比較して4億666万円の減（前年度比4.2%減）となった（1万円未満切り捨て、以下同じ）。

一般会計の主な歳入は、町税8億3965万円（前年度比1.7%増）、地方交付税26億6000万円（前年度比0.7%増）、国・道支出金7億4118万円（前年度比7.3%増）、町債2億8910万円（前年度比27.8%減）を計上した。

歳出では、新型コロナウイルスの影響で延期した開町100年記念事業に1024万円、結婚新生活支援事業に60万円、ゼロカーボンシティ推進戦略策定業務に1千万円、不登校に対応する教育支援センター設置に151万円、鹿追高オンライン公設塾設置に1182万円、高規格救急車購入に4208万円、町内のF1牛生産振興のため肉用交雑種哺育振興事業助成金に400万円、クテクウシ橋（旧紅葉橋）解体工事に4千万円等である。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、尊い命が失われ、社会経済を揺るがし、人々の暮らしに大きな影響を及ぼしている。昨年は開町100年記念事業等、各種行事の延期、縮小、中止を余儀なくされた。

生活環境や働き方に対する地方への関心の高まり、デジタル化、脱炭素社会へ等、社会変革と地方創生への可能性が広がっている。感染拡大防止とウィズコロナ・ポストコロナの中で、社会情勢の変化に適応し、飛躍の第一歩を刻む年となるよう町政執行にあたりたい。（抜すい・要約）



喜井 知己 町長

町政執行方針



台東区との特定分野 連携及び防災協定を可決

2月臨時議会及び3月定例議会において、東京都台東区との協定2件、町長・議員の選挙費用公費負担に伴う新規条例1件、屋内ゲートボール場の条例廃止1件、議員及び特別職の給与削減等の条例改正18件、令和2年度補正予算9件、令和3年度補正予算1件、指定管理者指定1件、固定資産評価審査委員の選任1件を原案どおり可決した。

令和2年度一般会計の予算総額は、9980万円を追加補正し、89億6420万円とした。

2月臨時議会

令和2年度補正予算

○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 309万円
新型コロナウイルスワクチン



国民健康保険病院に設置された新型コロナウイルスワクチン保管用冷凍庫

3月定例議会

新型コロナウイルス対策

条例改正

ン接種のため、予約体制の人員確保、接種券作成発送、電話回線増設等を行う。

予算総額を計2600万円とし、このうち2591万円を令和3年度予算に繰り越す。国の交付金を全額活用する。

る条例

住宅新築等助成（上限100万円）を令和4年3月31日まで延長した。

○賃貸住宅建設促進事業助成に関する条例
賃貸住宅建設助成（上限300万円）を、令和4年3月31日まで延長した。

○民間賃貸住宅家賃助成に関する条例
民間賃貸住宅家賃助成（上限月額5千円）を、令和4年3月31日まで延長した。

修学資金貸付条例

専修学校等への償還期間は9年以内としていたが、4年制の専修学校に対応するため、12年以内に変更した。

介護保険条例

令和3～5年度までの介護保険料を改定した。
第1号被保険者第5段階（基準額）で月額6200円（＋400円）とした。

町営牧場管理条例

粗飼料の高騰、コントラクター作業等の値上げ等により、牧場使用料を改定し収支改善を図る。
1頭あたり夏期放牧料は

○議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例

○特別職の職員の給与に関する条例
報酬及び費用弁償支給条例
新型コロナウイルスの影響により住民生活や地域経済に対し、一層の支援策を講ずる必要がある。

その財源の一助として、議員報酬、特別職給与及び監査委員報酬を令和3年4月から9月まで月額5%削減する。削減額は190万円となる。

令和3年度補正予算

○新型コロナウイルス感染症対策環境整備支援事業
1030万円

町内事業者に対し、アクリル板や換気扇、サーモカメラ、非接触型自動水栓等、環境整備に係る対象経費の80%、10万円を限度に支援金を交付する。

また、環境整備を実施した場合、マスク等の感染防止消耗品を1/2以内で支援する。

○新型コロナウイルスワクチン接種事業 2049万円
令和2年度から繰り越し

264円（＋34円）、舎飼いは616円（＋33円）等に引き上げた。

ふるさと寄附金基金条例

ふるさと寄附金を活用できる事業を3事業としていたが、新たに国立公園エリア活用・保全事業や環境に優しいまちづくり推進等を追加し、合計6事業を対象とした。

指定管理者

○町営牧場指定管理者にJA鹿追町を決定

指定期間満了に伴い、指定管理者を引き続きJA鹿追町とした。期間は令和3年4月1日から令和6年3月31日まで。

令和2年度の主な補正予算

【一般会計】

○国保病院運営費補助金

2982万円

コロナ禍の影響もあり、入院及び外来患者が減少し、医業収益が減少していることから増額した。

実質町運営補助金は1億4707万円で、前年度比

た、体制確保事業と合わせて計4640万円とした。

その他

台東区との協定

○特定分野における連携に関する協定

産業及び環境分野について、引き続き連携に関する協定を締結した。期間は令和3年4月1日から令和7年3月31日まで。

災害時相互応援協定

新たに、地震・暴風・豪雨・洪水等の災害時に食料・飲料水等の供給等の応援を相互に行う協定を締結した。発効日は令和3年4月1日から。

締結式は、令和3年3月31日にオンラインで行なった。

新規条例

○議会議員及び鹿追町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

法改正に伴い、議員及び町長選挙において選挙運動自動車、ビラ、ポスター費用の一部が公費負担される。

主な条例改正

○特別職の職員の給与に関する条例
職員不祥事に対し、特別職の給与を減額する。

令和3年4月分の給与を町長は月額20%、副町長及び教育長は10%削減する。



瓜幕屋内ゲートボール場

条例廃止

○屋内ゲートボール場設置条例
平成30年3月に交流センターみないが開設以降、笹川及び瓜幕屋内ゲートボール場の利用者が減少し、施設が老朽化していることから、令和3年3月31日でゲートボール場としての供用は終了する。

町営牧場運営負担金

2191万円
粗飼料高騰や預託頭数の減少等により、町営牧場運営が赤字になったことから、指定管理費とは別に補てんした。

除雪業務委託

3040万円
除雪業務委託料は、当初2280万円としていたが、不足のため補正した。
予算総額は5320万円となった。

心電図計

88万円
町立病院で使用している心電図計が21年経過し、経年劣化により更新した。

同意

○固定資産評価審査委員に上村政浩氏を再任

固定資産評価審査委員に、上村政浩氏を選任し同意した。上村氏は現在4期目で、任期は令和6年3月29日までの3年間。

※固定資産評価審査委員…中立的・専門的な立場から固定資産課税台帳の登録事項に関する不服の審査及び決定等の事務を行う。委員3人で構成され、任期は3年。



新学童保育所

なお、当該月に限り新型コロナウイルスウィルス感染症対策による月額給与5%削減は実施しない。

学童保育所条例

新学童保育所が令和3年4月1日開所に伴い、場所を鹿追北2線8番地101、定員を70人（＋5人）に変更した。

簡易水道事業給水条例

営農用水道設置条例

農業集落排水処理施設管理条例

公共下水道条例

個別排水処理施設管理条例

上下水道使用料を、毎月徴収から2ヶ月徴収に変更した。令和3年4月から奇数月に検針し、その翌月末日までを納期限とした。

○定住促進住宅建設奨励に関する



つぶやき

■ 今年も桜はきれいな花を咲かすでしょうね！

クローズアップ 2021 事業

新型コロナウイルス
ワクチン接種

令和3年3月12日の3月定例議会初日に、喜井知己町長がゼロカーボンシティ宣言を行なった。2050（令和32）年の二酸化炭素排出量実質ゼロ実現に向けた具体的な戦略を策定する。

温室効果ガス排出量の現状把握や削減目標等の検討、再生可能エネルギー導入の工程表等を検討する。

令和3年度は1千万円を計上する。全額を国の補助金で活用する。

ゼロカーボンシティ
推進戦略策定

アプリやLINE等へ
情報配信サービス導入



まちの情報をスマートフォンで受信可能に

鹿追高校生向けのオンライン公設塾を、町民ホール視聴覚室に40席程度確保し開設する。タブレット端末で学習できる学習システムや、大学入試共通テストへ移行に伴う英語読解力向上のため英語速読聴システムを導入する。

また、支援員を3人程度確保し、学習を補助する。

令和3年度は運営費や改修工事等で計1182万円を計上する。

鹿追高校生向けオンライン公
設塾を町民ホールに整備

高規格救急車を更新



現在使用中の高規格救急車 更新後は予備車に転用する

新型コロナウイルスワクチン接種を、令和3年4月末頃のワクチン到着後に実施する。

接種対象者のうち、一定の要件を満たす高齢者施設の入居者及び従事者、入院患者、要介護認定者等を優先的に接種を検討している。

接種費用は、令和2年度と3年度予算の計4640万円を計上し、全額を国の交付金で活用する。



公共施設自営線ネットワークの太陽光発電

従来は広報紙、防災行政無線及び町ホームページで周知していた情報を、新たに電子メール、フェイスブック、LINE及び町独自のアプリで配信する。

複数の手段で情報配信することで、防災情報やまちのお知らせ等、町からの情報を町民へより確実に伝達する。

導入初期費用及び5年間のライセンス費用で計800万円を計上する。



町民ホール視聴覚室 従来は学童保育所に使用

現在使用する高規格救急車が、購入から11年経過し、搭載される高度救命措置用資機材の一部で消耗品供給や修理できないものがあることから、緊急車両の確実な正常稼働を図るため更新する。

更新費用は、高規格救急車と高度救命資機材の計4208万円計上し、国の補助金及び過疎債を活用する。

新車両の稼働開始は令和3年11月頃を予定している。

町政を問う。

3月23日、一般質問として5人の議員が登壇した。

防犯・防災

Q 防犯・防災の取り組みは

A 町民の安全と安心を守る



清水 浩徳 議員

会合等で詐欺防止の周知を行なっている。通話録音は有効であり、機器について調査・検討する。

（質問）

高齢者への特殊詐欺は増加傾向にある。通話の自動録音や通話開始前に防犯メッセージ機能付きの機器を一括購入し、ひとり暮らしの高齢者等に無料で貸し出す考えは。

（答弁）喜井町長

防災無線や広報紙、SNS等による注意喚起や、行政区の例会、老人会の

（質問）

新型コロナウイルス対策を踏まえた鹿追町地域防災計画の見直しを行なっているのか。

（答弁）喜井町長

災害対策本部の班編成と役割の改定等の更新を令和3年度内に予定している。北海道の防災計画と整合性や情報共有を図っている。

避難所開設マニュアルでは、コロナ対策を盛り

込むと共に、男女共同参画の視点から女性目線の避難所運営に配慮する。

（質問）

鹿追町防災計画に火山災害対処計画が未策定の理由は。

（答弁）喜井町長

北海道の防災計画で、東大雪山系の火山である丸山の周辺市町村として、鹿追町も記載されている。北海道の計画と整合を図りながら「火山災害対処計画」として位置付けるよう進める。

（質問）

令和2年度中に策定予定の鹿追町国土強靱化地域計画の進捗状況は。

（答弁）喜井町長

今後さらなる内容の精査等、ある程度の時間が必要である。令和3年度の早期完成に向け進める。

公共施設の保守管理は

A 全体の管理計画を進める



狩野 正雄 議員

公共施設

（答弁）喜井町長

旧西原環境関係施設の屋根の剥がれは、損傷の状況、今後の利用状況、修理費用を検討し対応する。

（質問）

町民ホール、神田日勝記念美術館等、大型公共施設の大規模修繕はどのような計画で実施するか。

（答弁）喜井町長

建設から27年が経過し、今後大規模な修繕が想定される。町民ホール、神田日勝記念美術館、トリムセンター、健康温水プールの4施設について、耐用年数70年と想定し改修計画を策定した。

（質問）

北瓜幕にある旧西原環境テクノロジー関係施設は、事務所や車両の格納庫、各種機材の保管場所として有効活用している。

しかし、施設の老朽化に伴い屋根が剥がれる等、早急に対策が必要では。



旧西原環境テクノロジーのコンポストセンター

制定し対応する考えは。

（答弁）喜井町長

鹿追町廃屋解体撤去事業補助金の要綱を利用しやすいよう改正したことで、令和2年度は11件の申請がありすべて解体された。

今後も補助を継続し地域生活環境の保全、将来的な廃屋を発生させない予防策を実施する。

条例制定は、先進事例等を研究・検討する。



(質問) 近年、交通事故死者数は減少傾向にある一方で、高齢者の交通事故の割合は増加傾向にあり、アクセルとブレーキの踏み間違いの事故が増えている。近年、ドライバーの安全運転を支援するシステ



台蔵 征一 議員

交通安全

Q サポカー補助金の推進は
A タクシー利用助成券を割り増し交付する

(答弁) 喜井町長 他町では補助しているところもあるが、本町では高齢者の足を確保する点では別の手段を推進している。高齢者が運転免許証を自主返納した場合、タクシー利用助成券を、返納後1〜2年目は3倍、3年目は2倍割り増しして交付している。

ムを取り付けた自動車「サポカー」の開発と普及が進んでいる。国は対歩行者衝突被害軽減ブレーキ等を搭載した「安全運転サポート車」の購入、ペダル踏み間違い急発進抑制装置等を後付けする費用に助成金を出している。新車で10万円、軽自動車7万円、装置を後付けた中古車には4万円が支給される。町ではサポカー補助金制度の推進と追加補助をどのように考えているか。



サポカー対象車種の例

高齢者の交通手段の確保と安全対策を推進していく。必要な方は国の制度を活用するのが良いと思う。(質問) サポカー補助金やタクシー利用助成の割り増しについて周知方法は。(答弁) 喜井町長 老人会等と連携し、出向いて説明会を行う。また、広報紙や町ホームページに掲載し、積極的に周知したい。役場の窓口にはサポカー制度の資料等を常備し、説明や助言を行う体制を検討している。

The 予算・質疑 (その1)

3月24日に開催された予算審査特別委員会(安藤 幹夫 委員長)で、令和3年度の予算を審査した結果、すべて原案どおり全員賛成で可決した。

総務費

結婚新生活支援事業

Q 結婚新生活支援事業とは。
A 結婚を機に、引越し、住宅賃貸、住宅建築した場合に助成する。所得要件は合計400万円以下、年齢39歳以下の夫婦が対象で、最大30万円を助成する。



39歳までの新婚家庭を支援

総務費

情報配信サービス

Q 情報配信サービス導入800万円について、アプリ情報配信の具体的内容と導入時期は。



A LINEのアイコンライン、電子メールは令和3年6月頃、アプリは8月頃に提供予定。LINEは安全性を確認後に運用開始する。

総務費

高齢者等タクシー利用助成金



高齢者等タクシーチケット

Q 高齢者等タクシー利用助成金予算額が750万円の理由は。令和元年度実績は300人350万円だが。

A 例年は月30万円、年360万円で予算計上しているが、令和3年度はタクシー券を倍増して渡すことから750万円で試算した。

(質問) 防災訓練の実施状況、防災備蓄品の状況は。鹿追町地域防災計画はコロナ禍以前の基準で、改定が必要と思われる。避難所の開設を実際に行い、町民に公開することで防災意識の啓発にも



山口 優子 議員

防災

Q 定期的に防災訓練の実施を
A 実施に向け検討する

(質問) 役場職員の招集訓練や、情報伝達訓練を行なっていないが、ぜひ実施すべきである。(答弁) 平山町民課長 役場職員の訓練は、町全体の防災に関わることである。総務課と連携しながら、実施について検討したい。(質問) 飲料水や備蓄品が足りていないと思うが。(答弁) 平山町民課長 現在138人分となっており、2000人の3日分を目標に追加する予定である。飲料水は給水車を使用する。

(答弁) 喜井町長 避難訓練は学校や病院老人施設等で延べ36回1900人が参加して実施している。地域防災計画は今年度中に見直しを行う。避難所開設マニュアルも作成し、避難所設営訓練も実施したい。(質問) 避難所運営は、感染症対策を考慮するとかかなりの面積が必要で、事前のシミュレーションが必要。町民の防災意識高揚のため、研修会や避難訓練を実施し、地域で中心的な役割ができる防災リーダーの発掘を。



中央公園で行われた防災訓練 (H27.7.12)

(質問) 非常時は交通が止まり、給水車は使用困難と予想される。飲料水はペットボトルで備蓄が必要である。(質問) 喜井町長 提案を参考に組み合わせたい。

(質問) 令和元年度監査委員決算審査意見書の備品管理状況について、備品台帳に記載必須項目である取得年月日等がないものや、決裁がなく受付簿のみで廃棄・所管替えしているものがある。



畑 久雄 議員

備品

Q 備品の管理状況は適切か
A 総体的な見直しを行う

(質問) 現在の総務課から各課に対し、備品台帳の内容を確認している。事務処理の効率化、業務改善の点から総体的見直しをしたい。(質問) 適切な取り扱いをする(答弁) 喜井町長 備品の管理状況に不備が生じていると考える。備品の点検は、備品が使用可能な状態で設置場所があり、備品シールが貼られ、正しく台帳に記載されているか確認することである。

備品台帳確認表や受付簿も整備されていない等、取り扱いが統一されていない。また、適正な取り扱いを周知する必要があると指摘されているが。検証と現状についてどのようになっているのか。各部署での上司のチェック機能は働いているか。今後の指導はどのように行うか。



備品管理をさらに徹底します

ための指導は。(答弁) 喜井町長 現状のルールで確認し、さらに事務改善等、効率的な管理ができるか検討していきたい。(質問) その確認はいつまでか。(答弁) 喜井町長 令和3年4月から5月頃にかけて現状を確認したい。



The 予算・質疑 (その3)

The 予算・質疑 (その2)

教育費

青少年活動推進費

Q 女性まつりやピュアモルトクラブ活動等の団体補助金が少しずつ減らされているが。

A これまでの実績を各団体と話し合い、団体補助金の減額を協議した。本来の活動に支障のない範囲で減額した。



女性まつり (R2.2.11)

教育費

鹿追運動公園スキー場

Q 鹿追運動公園スキー場に設置されているロープトウのワイヤー更新は、リフトハンガーも含むのか。



運動公園スキー場 右側がロープトウ

A リフトハンガーの不良品はシーズンオフに、ワイヤーとは別に更新している。

土木費

クテクウシ橋橋梁解体工事



クテクウシ橋 (旧紅葉橋)

Q 解体に3年間かかるが国の要請か、事業予算の関係か。令和3年度の計画は。

A 工程上、令和3年度だけでは解体不可能である。また、財政上の理由で3年計画としている。令和3年度は、全長148mのうち100mを解体する。

総務費

廃屋解体撤去

Q 現在は農家地区の生産施設だった廃屋施設の解体助成はしていないが、今後の見直しは。

A 事業用施設の解体助成については必要性を否定するものではないが、住居と同様に助成するのは難しい。内部で議論したい。

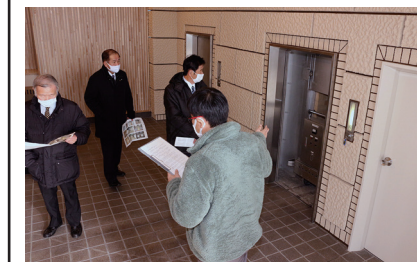


廃屋の適正管理を

民生費

葬斎場管理等の外部委託

Q 葬斎場管理が令和3年度から外部委託となるが、選定中か。町内の方が事業継続するのがより良いのでは。



改修した葬斎場内部

A 担当職員が定年退職する。火葬を含めた管理をなるべく地元の方を要望し、その方向で進んでいる。

民生費

寿勤労会委託料



寿勤労会事務局 (社会福祉協議会内)

Q 登録者数と時給単価は。時給は900～960円程度に引き上げられないか。

A 会員総数は33人。時給は草刈り作業861円、清掃887円で、寿勤労会で設定する。ある程度の改善は必要と認識している。

病院会計

病院改革プラン

Q 経営支援報告書で示された、在宅療養支援病院や病床削減の提案を取り入れるのか。

A 一般病床の基準をとり診療報酬増や、将来は在宅療養支援病院として収益増を図る等の提案について、令和3年度中に病院改革プランを策定予定である。



国民健康保険病院

簡水会計

公営企業会計導入

Q 地方公営企業法の適用を令和3年度から調査、令和6年度導入を目標としているが。



水を大切に使いましょう

A 本町を含む3万人未満市町村の多くは地方公営企業法を一部適用で導入検討している。導入費用は国から財政措置される。

介護会計

成年後見人制度



成年後見人制度の積極活用を

Q 成年後見人制度の利用状況は。

A 令和元年度で相談は6人、申し立ては2人が利用した。一定の効果があつたと自負しており、引き続き継続したい。

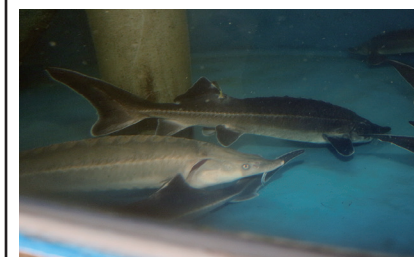
商工費

チョウザメ養殖事業の収支

Q 令和3年度におけるチョウザメ養殖事業の収支計画は。

A 収入はメス296万円、オス29万円、計335万円を見込む。

支出は飼料代278万円、人件費571万円、減価償却費654万円等、計1225万円赤字の見込み。



養殖中のチョウザメ

農林費

バイオガスプラント

Q バイオガスプラント整備計画マスタープランとゼロカーボンシティ宣言の関連は。



瓜幕バイオガスプラント

A マスタープランとゼロカーボンシティの整合性について、作成した工程表を示したが、第3のバイオガスプラント建設をしっかりと位置付けしたい。

農林費

産業後継者対策協議会



活動拠点のピュアモルトクラブハウス

Q 負担金が減額された理由は。令和2年度産業研修生で町内に残る人数は。

A 01農業塾の移動塾を隔年に変更し、令和3年度は実施せず減額した。令和2年度研修生のうち、3人が町内に残る。令和3年度研修生は決定済み10人である。





ニューウェイプロジェクト 鹿追高校2年(当時)
はやしな ゆつき 林 中 優月 さん、北村 梨紗 さん



ホエイを使用したレアチーズケーキ(左)と
スノーボールクッキー(右)

鹿追高校ニューウェイプロジェクトの高校生が考案・製作したスイーツ試食会が、3月12日に役場庁舎で行われました。北村梨紗さんと林中優月さんが、今回考案のホエイを使用したレアチーズケーキとスノーボールクッキーを説明し、町長ほか特別職と議員全員が試食しました。



スイーツを試食しながら説明を聞く



高校生議会で提案されたスイーツを試食

鹿追創生プロジェクトの一環で考案した、ホエイを用いたスイーツを議員の皆さまに試食していただきました。

温かいお言葉とともに貴重なご意見を数多くいただき、生徒達にとって今後の歩みを進める大きなエネルギーとなりました。

貴重な機会を与えていただき、町議会と関係者の皆さまに感謝申し上げます。



鹿追高校
ひらさわ ともこ 平澤 朋子 先生

(取材・インタビュー) 川染洋



休憩の合間に説明を受ける01農業塾生

ゼロイチ
01農業塾生が議会傍聴

01農業塾(塾長 喜井知己鹿追町長)の塾生5人が、令和3年3月24日に予算審査特別委員会を傍聴しました。

塾生は各分野にわたる質疑を熱心に傍聴していました。

(取材 台蔵征一)

まちなか会議 議員と
カフェ

入場無料

で ひとつ

令和3年5月25日(火) 11:00より

※先着8人限定とします。
※当日は検温及びマスクを着用してご来場ください。
※国・北海道の緊急事態宣言により、延期または中止する場合があります。
埴淵 賢治 議員、狩野 正雄 議員が
平成館 でお待ちしています。

編集後記

コロナ禍2年目の春、黄色いカバーのランドセルを背負った子どもたちの姿をちらほら見かける時期となった。小さな自治体こそ地域の子どもたちは地域でしっかりと育てることがより一層強く求められている昨今、「鹿追型ゼロカーボンシティ」宣言は、近年の気候変化はもちろんのこと、自然豊かな本町の環境で子どもたち一人ひとりが健やかに成長し、夢や笑顔があふれる未来がある、そんな町づくりに取り組む政策が肝要と考える。

議会広報部会 部会員 安藤 幹夫

議会広報広聴常任委員会
広報部会

部会長 台蔵 征一
副部長 清水 浩徳
部会員 安藤 幹夫
川染 洋
山口 優子